病害虫の検索カレンダー2027

作物別の検索の山と、営業・技術普及・Web の年間計画

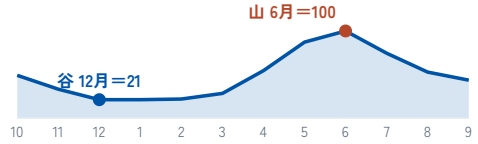
SPARKLE
株式会社スパークル／agri-koukoku.com

詳しい結果はWebで　https://agri-koukoku.com/resources/pest-search-calendar-2027/

検索が増える時期に、誰へ、何を届けるか。その準備はいつ始めるか。病害虫名の検索は6月が12月の約5倍で、山の月は作物群で5〜7月と違う。JA の予約注文の締切（10〜1月）は検索の山から約半年ずれ、翌年の品目の選定はその前の夏〜秋に進む。だから、農家向けの記事と広告は作物群ごとの山に合わせ、県・JA の暦の編成に向けた試験成績と販売店向けの資料は夏〜秋と冬の予約期に間に合わせる。製品名で確かめに来る検索には使い方・適用・効果（登録の範囲で）の答えを用意し、価格は相談先・購入先（JA・販売店）への案内で受ける。

約5倍

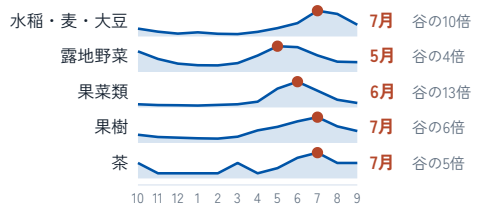
病害虫名の検索は、6月が12月の約5倍（カメムシを除く22種の合計）



作物群では果菜類13倍、露地野菜4倍と幅がある

5〜7月

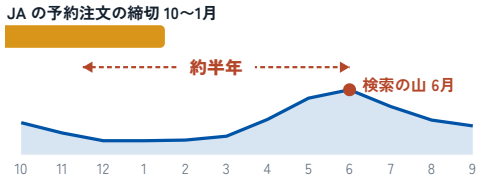
検索の山の月は、作物群で違う（作物名＋病害虫名の検索）



露地野菜5月、果菜類6月、水稲・麦・大豆と果樹と茶は7月。検索が山の3割を切る月は果菜類9か月、露地野菜2か月（施設の果菜は冬も防除が続くので別に数える）

約半年

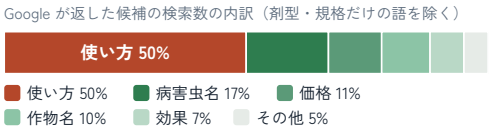
検索の山（6月）と、JA の予約注文の締切（10〜1月）のずれ



予約の配布と締切は、検索の少ない冬にある。農家向けは夏の山に、JA・販売店向けの資料は予約期の前に

50%

製品名と一緒に検索される語の、検索数の半分は「使い方」



Google が返した候補の集計。価格は75製品に付くが量は11%。混用は候補では1%だが、語を指定すると30製品中28製品で検索がある

メーカーが知っておきたい、3つのこと

1 検索の山は作物群で違う。検索広告の配分を見直す月も、作物群ごとに違う

観察　作物名＋病害虫名30組を作物名で5群に合計すると、山の月は露地野菜5月、果菜類6月、水稲・麦・大豆と果樹と茶は7月。山÷谷は4〜13倍。検索が山の3割を切る月は果菜類9か月、水稲・麦・大豆6か月、露地野菜2か月。作物横断の合計は果菜類に引っ張られる（6月の73%）

意味　配分を見直す候補の月は、作物横断の合計ではなく作物群で見る。縮小・継続は使用時期・予約時期・過去の成果と合わせて判断する。自社の重点作物の組で同じ図を作ると、山の月も高さも変わる。果菜類の検索語は施設か露地か分からず、施設の作型では冬も防除が続くので、施設向けの剤には別に組を選ぶ。花きは対象外

2 予約は検索の少ない冬に進み、翌年の品目の選定はその前の夏〜秋。資料は相手ごとに時期を分ける

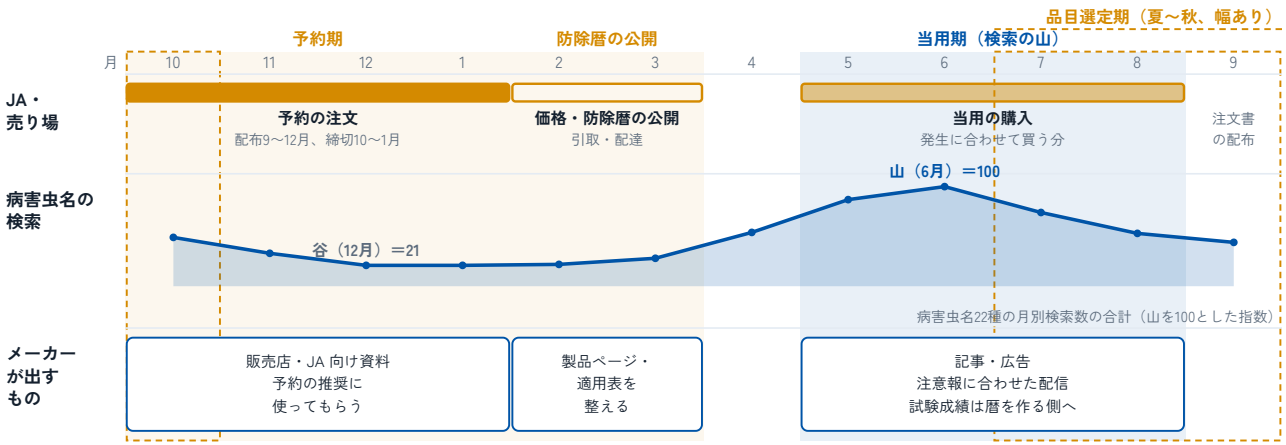
観察　JA の予約注文書は9〜12月に配られ、締切は10〜1月に集まる（第3弾の調査、JA 78か所の公開資料110件。品目群で分けて複数回締める JA がある）。水稲の注文書に載る農薬は除草剤61%・箱処理剤19%（掲載品目数）。翌年の防除暦と注文書の品目が固まる品目選定期は夏〜秋で、公開資料では裏づけが薄い

意味　夏〜秋の品目選定期までに、登録の範囲の試験成績と自社剤の使い分け表を県・JA の暦の編成へ（何を載せるかは県・JA が決める）。予約期（10〜1月）は JA 購買・販売店向けの推奨資料、当用期（5〜8月）は農家向けの記事と広告。予約で決まる剤と当用で買われる剤では力を入れる時期が逆になる（レポートの図8）

3 製品名と一緒に検索される語は、使い方が半分。価格は広く付くが量は小さい。混用は候補に出にくいが、語を指定すると検索がある

観察　製品名135を入力して得た Google の候補4,309語を108製品で数えると、剤型・規格を除いた検索数の50%が使い方、病害虫名17%・価格11%・作物名10%・効果7%。価格は75製品に付くが1製品あたりは小さい。今回の資料で JA の注文書だけに載る47製品に限っても使い方は48%。混用は候補では3製品だが、語を指定して引くと30製品中28製品で検索があり、業務用24製品では指定した語の中で最多

意味　製品ページは、適用表（登録どおりに文字で）、使い方・使用条件、相談先・購入先（JA・販売店。価格そのものは載せない）、効果の根拠（条件と時点つき）の順に置く。混用の問い合わせへの回答（推奨ではない。条件・作成日つき）・RAC コード・試験成績は検索に現れにくいが選ぶための情報なので、技術資料と販売店向け資料で営農指導員・販売店・JA 購買へ届ける



1年の時系列（10月始まり）。上段は JA・売り場で起きること（公開資料55件と第3弾の調査から。JA により幅がある）、破線の枠は品目選定期（夏〜秋で幅がある）、中段は病害虫名22種の月別検索数の合計（山を100とした指数）、下段はメーカーが出すもの。

誰に、何を、いつ届けるか（今回の資料から言える範囲。効果を実証したものではない）

相手	時期	出すもの	根拠となる今回の数字
農家（作物名＋病害虫名で探す人）	当用期。作物群の山は5〜7月で、配分を見直す月も作物群で違う	作物名＋病害虫名の記事と検索広告。発生予察情報に合わせた配信は、発表の多い害虫に限って（効果は未検証）	山÷谷4〜13倍。山の月は露地野菜5月、果菜類6月、水稲・麦・大豆と果樹と茶は7月（図2・図3）
農家（製品名で確かめに来る人）	通年。使い方の山は5月、価格は7月	製品ページに、適用表・使い方・相談先と購入先・効果の根拠を文字で。価格そのものは載せない	剤型・規格を除く検索数の50%が使い方、価格は75製品に付くが11%（図5〜図7）
県・JA の防除暦の編成（技術情報の提供先）	夏〜秋の品目選定期（県・JA で幅がある。公開資料では裏づけが薄く、訪問で確かめる）	登録の範囲の試験成績、自社剤の使い分け表（RAC コードつき）、県の防除基準との対応	防除暦の公開は2〜3月、予約注文書の配布は9〜12月（図1・図4）。品目の選定・資料の提出期限は取引先ごとに確認
JA 購買・販売店	予約期（配布9〜12月、締切10〜1月。品目群で分けて複数回締める JA がある）	推奨の資料、混用の問い合わせへの回答資料（推奨ではない。対象作物・条件・注意事項・作成日つき）、在庫と提案の材料	第3弾の調査（JA 78か所・110件）。検索の山から約半年ずれる（図1・図8）

検索の数字は今回のデータ。時期は公開資料と第3弾の調査から。地域・作物・JA で異なる。予約で決まる剤（例：水稲の除草剤・箱処理剤）と当用で買われる剤（例：発生を見て追加で買う殺虫剤）では、力を入れる相手と時期が逆になる。防除暦に何を載せるかは県・JA が決め、メーカーは登録内容に沿った試験成績を提供する側。

自社の製品に当てはめるとき、最初に確かめる3つ

確かめること	どこで分かるか	目安	主に関わる担当
1. 自社の重点作物の組で、検索の山の月と少ない月はいつか	主力製品の作物名＋病害虫名の組（5〜10組）を Google キーワードプランナーで引き、月別に並べると分かる。作物横断の合計（6月が山）とは山の月も高さも変わることがある。検索広告の配分を見直す月の候補になる	**30分**	**宣伝・Web**
2. 主力製品のページに4つの答えが文字であるか	スマホで開くと分かる。「適用表（登録どおり）」「使い方・使用条件」「相談先・購入先（お近くの JA・販売店へ）」「効果の根拠（条件と時点つき）」が最初の画面から2回以内のタップで着くか。混用の問い合わせへの回答・RAC コードは技術資料と販売店向け資料にあるかも同時に	**30分**	**宣伝・Web・技術普及**
3. 取引先 JA の配布月と品目群ごとの締切、推進品目の決定時期はいつか	営業の訪問で聞けば分かる。注文書の配布月、品目群（種子・育苗農薬／除草剤・本田防除／土づくり資材）ごとの締切、推進品目の決定時期の3つ。JA 78か所の予約注文書カレンダー（第3弾）で型を引き、自社の地域別カレンダーに書き入れる	**次の訪問で**	**営業・系統担当**

注

検索数　調べたのは病害虫名23種・作物×病害虫30組・製品名40の計2,179語の月別検索数。Google キーワードプランナー（当社の広告アカウント、2025年10月〜2026年9月の月平均、丸めあり。2026年10月28日取得）。製品名と一緒に検索される語は、製品名135（JA の注文書・予約カタログの品目から一般の言葉と同じ名前を除く）を入力して Google 広告 API で候補4,309語を取得（2026年11月7日）し、農薬の文脈が半分未満の7製品を除いた108製品で数えた。候補は Google が選んで返す語で網羅ではない。検索した人が農家かどうか、購入の前か後かは分からず、家庭園芸の関心を含む語がある。作物群ごとの3つの期間（予約期・当用期・それ以外）の表はレポートの第2章。

発生予察情報・AI の要約・売り場　農林水産省「病害虫発生予察情報 発表状況一覧」の警報・注意報（2024〜2026年10月6日現在）を当社で数えたもので、公式の集計値ではない。発表週に検索の指数が高い傾向があったのは13語中3語で、因果と配信の効果は未検証。病害虫名だけの検索で AI の要約の表示が確認された語は検索数の重みで91〜98%。売り場の時期は JA・県・農林水産省・全農・ホームセンターの公開ページ55件と第3弾の調査（78 JA の公開資料110件、2026年11月）。注文書の集計は掲載品目の数で、数量・金額はなく、用途の分類は農林水産省「農薬登録情報提供システム」をもとに当社集計。製品名は集計にだけ使い、公表していない。価格は JA・販売店が決めるもので、メーカーが伝えられないことを前提に書いている。

自社の年間計画のたたき台

御社の対象作物・地域・製品分野を一言いただければ、検索の山・予約の時期・資料を出す時期を1枚に重ねたたたき台をお作りします。

https://agri-koukoku.com/resources/pest-search-calendar-2027/

この調査について

株式会社スパークル（agri-koukoku.com 運営）。BtoB 企業のマーケティング支援会社で、検索データの集計、製品サイトの改善、Web 広告の運用と分析を支援。

第3弾「JA 78か所の予約注文書カレンダー」　https://agri-koukoku.com/resources/ja-order-calendar/